

提供日 2018/3/29
 タイトル 生産・出荷とも対前月比で低下
 静岡県鉱工業指数(平成30年1月分速報)
 担当 経営管理部 情報統計局統計調査課
 連絡先 商工班
 TEL 054-221-2240

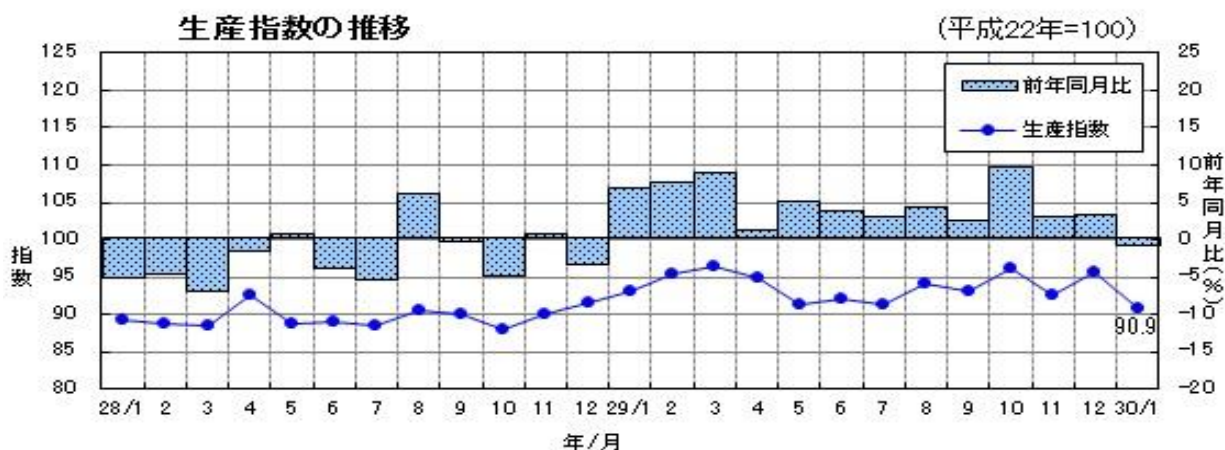


1 生産指数の動き

平成30年1月の鉱工業**生産指数**(季節調整済:平成22年=100)は**90.9**となり、前月比は**5.0%減**と**2か月ぶり**に低下した。

また、**前年同月比**(原指数)は**1.1%減**と**13か月ぶり**に前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、情報通信機械、窯業・土石製品等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、化学、輸送機械等が低下した。

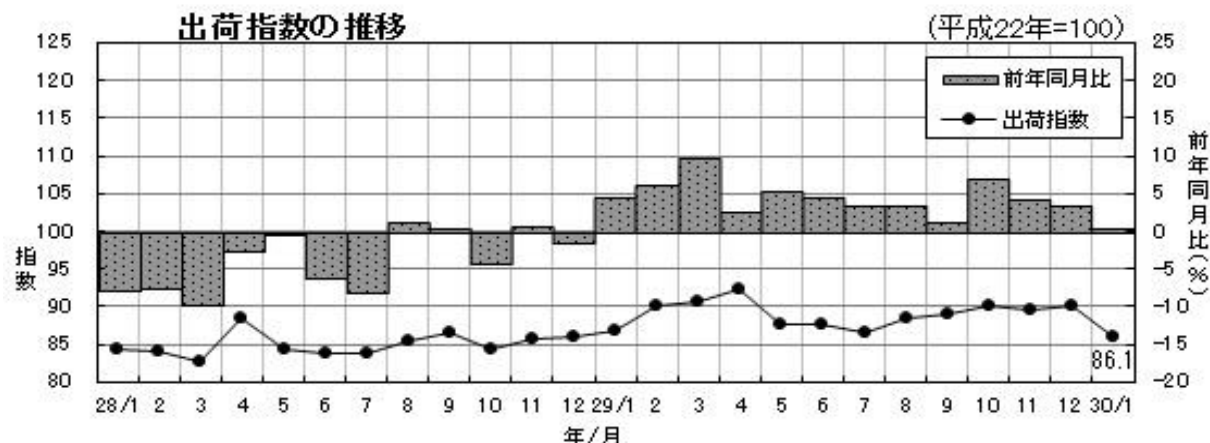


2 出荷指数の動き

平成30年1月の鉱工業**出荷指数**(季節調整済:平成22年=100)は**86.1**となり、前月比は**4.5%減**と**2か月ぶり**に低下した。

また、**前年同月比**(原指数)は**0.5%増**と**13か月連続**して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、情報通信機械、電気機械、食料品・たばこ等が上昇する一方、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、化学等が低下した。

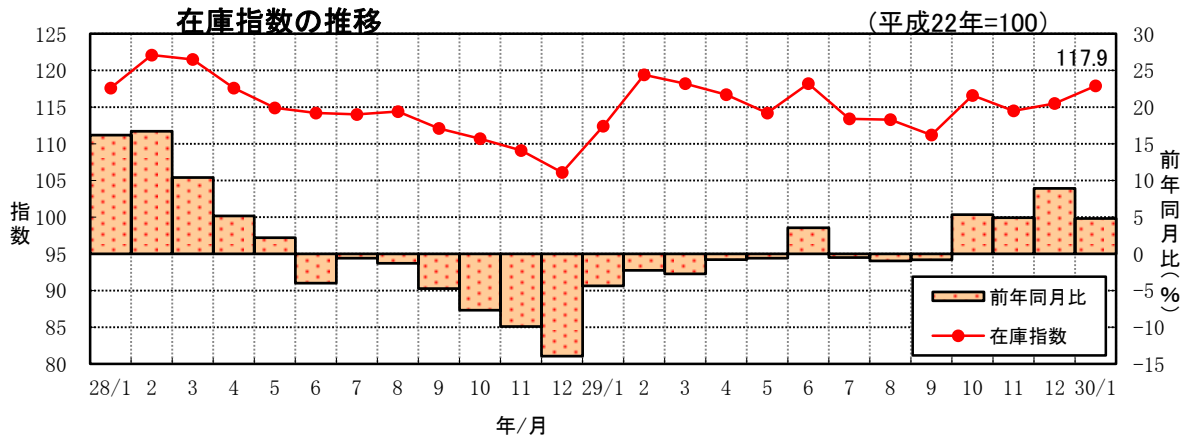


3 在庫指数の動き

平成30年1月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成22年=100)は**117.9**となり、前月比は2.1%増と2か月連続して上昇した。

また、前年同月比(原指数)は4.8%増と4か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、非鉄金属、家具、紙・パルプ・紙加工品等が低下した。



4 平成29年指数速報

今回で平成29年12月分の確報値まで出揃ったことから、平成29年指数(速報)を年次推移とともに取りまとめたところ、平成29年指数(原指数:平成22年=100)は、生産指数93.7(前年比4.7%増)、出荷指数88.9(4.2%増)、在庫指数115.3(2.5%減)となった。

鉱工業指数の年次推移

(原指数:平成22年=100)

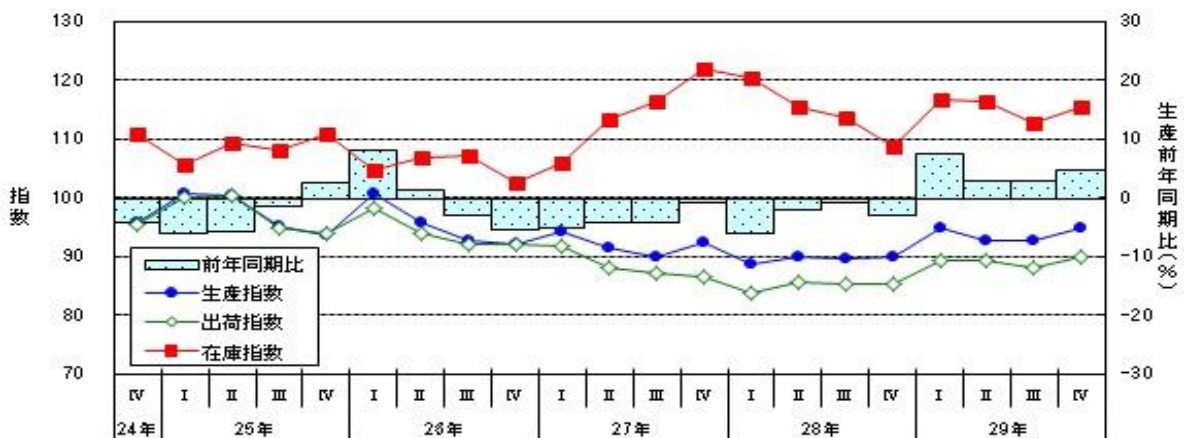
	生産		出荷		在庫	
	静岡県	全国	静岡県	全国	静岡県	全国
27年	92.0 (△3.4)	97.8 (△1.2)	88.4 (△6.1)	96.9 (△1.3)	114.3 (8.4)	112.3 (0.0)
28年	89.5 (△2.7)	97.6 (△0.2)	85.3 (△3.5)	96.1 (△0.8)	118.3 (3.5)	107.1 (△4.6)
29年	93.7 (4.7)	102.2 (4.7)	88.9 (4.2)	100.0 (4.1)	115.3 (△2.5)	108.9 (1.7)

下段()内は前年比(%)

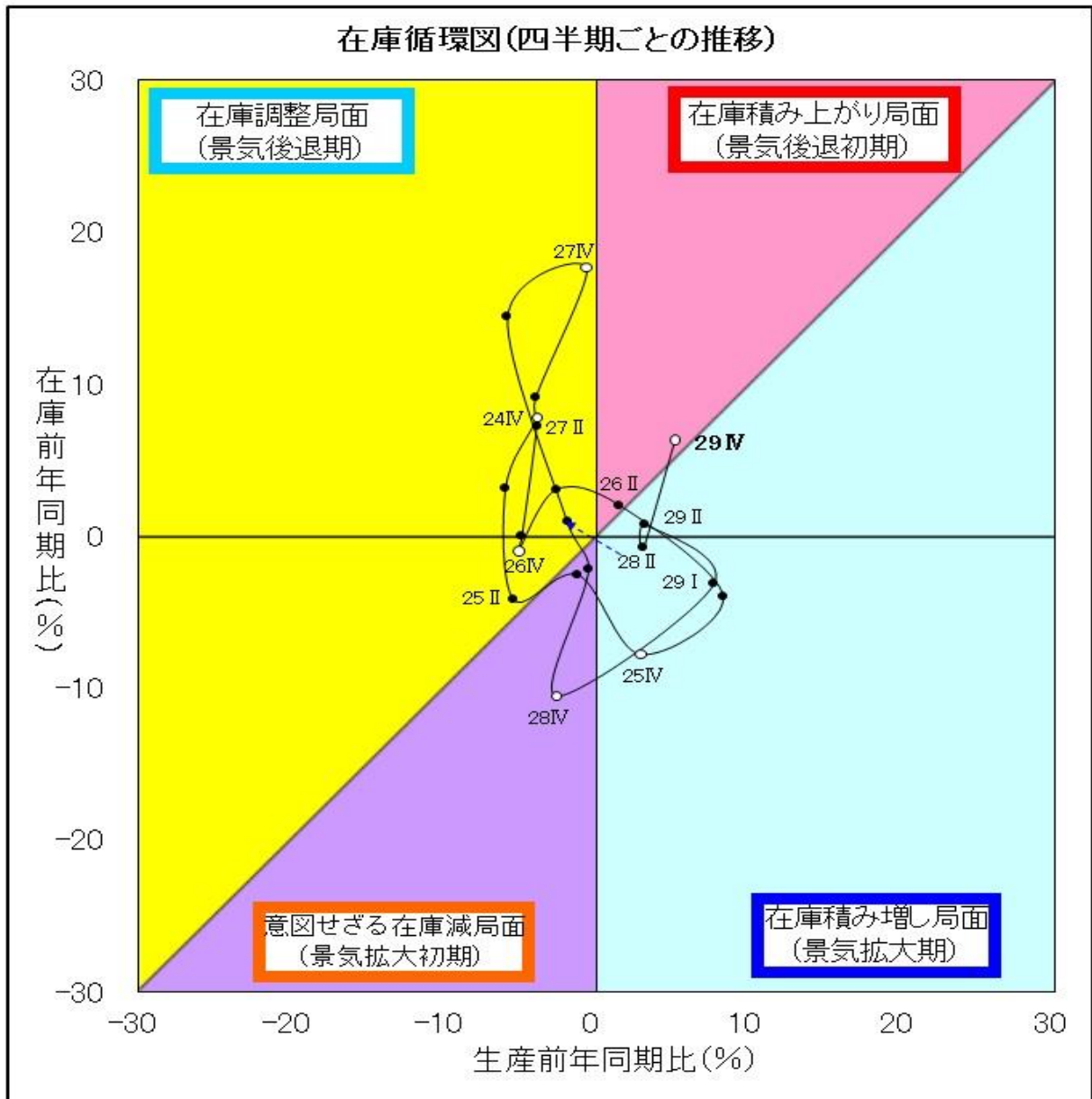
<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(平成22年=100)



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。